

宮崎日日新聞「くらしの相談」（令和4年1月24日）掲載

○ 生活道路周辺の落石など 安全対策をしてほしい

【問】

家の前の生活道路は斜面の下を通っており、斜面には樹木が茂っている。

樹木の一部が電線にまで伸びているし、一部の箇所には落石防止の対策がしてあるが、設備が古く落石の危険もある。

通学路としても利用されているので、早急に対応してほしい。

【回答】

相談を受けた行政相談委員が、担当課に確認したところ、既に現地の状況を把握していました。

対策工事も予定されていましたが、施工業者が見つからないなどの事情があり、相談を受け付けた時点では、未着工のままになっていることが分かりました。

その後、対策工事のめどがつき、特に落石の危険性が高い場所には、新たに落石防止のための金網が設置されました。

金網の設置に合わせて、周辺の樹木も除去されており、行政相談委員も工事後の状況を確認するなどしました。